



—アートキャラバンみやぎ—
～宮城圏域ホール連携事業～

ユニットキャラバン事業 ⑩U



平家物語の世界

森舞台での、山中逐晶の作・演出による主要演目、「耳無シ芳」をお楽しみください。



日舞
中川 雅寛



琵琶
熊田 かほり



能楽師
山中 逐晶



医療を支えるすべての方へ感謝を込めて、そして世界のすべての人々の平和を祈って、

2022年

10/10

祝月

登米伝統芸能伝承館 「森舞台」(能楽堂)

登米市登米町寺池上町42

開場 14:30 開演 15:00 入場料(税込) 屋内 2,500円 / 屋外 1,500円

チケット
販売情報

エフエム仙台「サンデークラシックス」(毎週日曜 7:00~7:30)、
「Date fm Information」(毎日数回)の告知をご視聴ください。または 下記お問い合わせ先
までご連絡を。

お問い合わせ | TEL.022-262-6196 プレイン・ワークス(株)内アートキャラバン係(平日 10:00~16:00)



文化庁 大規模かつ質の高い文化芸術活動を核とした
アートキャラバン事業「JAPAN LIVE YELL project」

主催:公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会
アートキャラバン宮城圏域ホール連携事業実行委員会
共催:登米市教育委員会、株式会社 宮城テレビ放送
協力:株式会社 とよま振興公社

日本舞踊×琵琶×能舞による平家物語

建築家 隈研吾設計の「森の舞台」(能楽堂)で、山中返晶(観世流シテ方)の作・演出による「耳無シ芳一」を主要演目とした平家物語の世界。

平家琵琶、仕舞で表現する日本伝統の美と技をご堪能いただける作品をお楽しみください。

日本画家 千住博が描いた、舞台の松と竹の絵も見どころのひとつです。

出演：【日舞】中川 雅寛 【琵琶】熊田 かほり 【能楽師】山中 返晶 【尺八、笛】高橋 聡雪

プログラム Program

～日本の古典芸能を一日で堪能できる舞台です～

- ◆ 琵琶や笛の演奏、仕舞・日本舞踊のほか、和の融合による音楽劇が演じられます。
- ◆ 朗読舞踊音楽劇「耳ナシ芳一」は、小泉八雲の「耳無し芳一」を原作に、平家物語の世界観と阿弥陀如来の慈悲を加味し再構築した作品です。(脚本・構成・演出/山中返晶)
- ◆ 「耳ナシ芳一」のあらすじ
阿弥陀寺の留守を預かる盲目の少年芳一の元に武者が現れ屋敷へと誘う。
芳一は謎の屋敷で幼い主や老女など高貴な人々の前で琵琶の演奏を披露する。
その技術の素晴らしさに芳一は七日連続の演奏を所望される。
それから数日後、夜の墓場から琵琶が聴こえるという噂が起こる。
その噂を確かめる為、阿弥陀寺に仕える寺男の定吉が墓場に向かう。
なんとそこには鬼火に囲まれる芳一の姿があった。
亡霊に取り憑かれたと思い込んだ定吉は芳一の身体に、お経を書き込むまじないを思い付く。そして約束の七日目の夜、悲劇が起こる。

プロフィール Profile

なかがわ まさひろ

中川 雅寛

【日舞】

宮城県仙台市出身。
日本舞踊家／中川流家元。
歌舞伎俳優であり人間国宝の坂東玉三郎丈の私塾に最年少で合格し、8歳で上京。
日本舞踊を中心に舞台全般を学ぶ。
日本舞踊を坂東玉三郎丈・藤間勘そめ師に師事。
東日本大震災後に故郷を想い帰郷し様々な舞台に出演。
「奥羽綿津見盆踊実行委員会」の代表を勤め、防災を文化として地域に根付かせる活動にも力を入れている。

くまだ かほり

熊田 かほり

【鶴田流琵琶・歌】

早稲田大学教育学部卒。宮城県栗原市出身。鶴田流琵琶を田中之雄氏に師事。NHK邦楽技能者育成会第53期修了。「第46回日本琵琶音楽コンクール」にて最年少で第1位獲得。文部科学大臣奨励賞、NHK会長賞、日本琵琶楽協会会長賞など各賞を同時受賞。「第6回東京邦楽コンクール」にて審査員特別賞。「平成23年度高円宮殿下記念地域伝統芸能奨励賞」受賞。平成25年「みやぎ絆大使」、平成27年「栗原ドリームアンバサダー」を拝命し、故郷の宮城県と栗原市のPR活動を展開。現在、熊田かほり琵琶教室「Crescents」を主宰し、後進の指導にも力を注いでいる。
Official HP
<http://www.biwa-kahori.com/>

やまなか がしゅう

山中 返晶

【能楽師】

観世流梅若会所属能楽師。
大阪市出身仙台市在住。2歳で初舞台を踏む。京都造形大の非常勤講師を務めた後、梅若玄祥六郎家に入門。能の愛好家を育てる「緑蘭会」主宰。重要無形文化財総合指定保持者。宝塚歌劇「更に狂わじ」振り付け／宝塚歌劇「眩れる月」振り付け／宝塚歌劇「恋天狗」振り付け／宝塚歌劇「NOBUNAGA」振り付け。
Chopard新作発表ショー演出／三井住友銀行CM出演
テレビドラマ「天河伝説殺人事件」出演
オペラ「魔法の笛」衣装デザイン、振り付け、出演／オペラ「金閣寺」能楽指導／オペラ「魔笛」衣装デザイン、振り付け、出演／オペラ「瓜生島」出演。

たかはし ちようせつ

高橋 聡雪

【尺八、笛】

青森県出身。10代から尺八、横笛、ケーナなど笛の吹奏や製作に着手。弘前大学在学中、津軽錦風流尺八を青森県技芸指定保持者の後藤清蔵(貫風)・松岡俊二郎(竹風)に師事。2000年10月から1年間、南米ボリビアとペルーで各地の祭りや伝統音楽を訪ね歩き、ケーナ奏者としてライブやレコーディングにも参加。その後、仙台にて古典尺八を郡川直樹に師事し、2010年に竹号「聡雪」を授名。その後、神田可遊、相良保之に師事。虚無僧研究会会員。琴古流仙台竹友会所属。仙台三曲協会会員。「サムライの時代の音楽～禅の尺八コンサート」幹事。NHK文化センター仙台「尺八聡雪塾」「ケーナ&サンポーニヤ教室」講師。

本公演における
コロナ対策



通常時より
高頻度の換気を
行います



すべてのお客様に
マスク等の着用を
お願いしています

アートキャラバンみやぎ
Webサイトはこちら!

<https://art-ca.net>

